

ふるさと 手づくり郷土賞・しまね景観賞 受賞

地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりを持つ優れた地域活動を表彰する「手づくり郷土（ふるさと）賞」を、神門通り廻りの会、出雲市、島根県が受賞しました（平成26年1月31日）。また、魅力ある島根の景観づくりに貢献した土木施設として、神門通りが「しまね景観賞 奨励賞」を受賞しました（平成26年2月5日）。

- 手づくり郷土賞HP: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>
- しまね景観賞HP: http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/nature/keikan/keikan_sho/



手づくり郷土賞授賞式

神門通り廻りの会 活動の歩み

平成21年7月 軽四朝市の開催	平成22年4月 だいこくさま石造	平成22年8月 地域交流目的のビアガーデン	平成22年10月 案内人事業を開始	平成23年1月 神門通り坂の下スタジオ (FMいずも毎週土曜日放送)
平成23年3月 各店接客担当者を対象におもてなし講習会を開始	平成23年4月 地元対象に「ぶら大社」開始	平成23年9月 南地区強化のため「だいこく庵」オープン	平成23年11月 神門通り語り部の会を開始	平成24年6月 日除けのれん事業 (しまね景観賞受賞)
平成24年12月 神門通り結灯路事業	平成25年2月 地元も対象とした神門通り大新年会	平成25年3月 神門柱モニュメント建立	平成25年11月22日 神門通りおもてなし協同組合創立総会開催	

出雲県土整備事務所 都市整備課 からのメッセージ

暖かい風が心地よい季節になりましたね。4月上旬に出雲大社へ行きましたが、ちょうど桜が満開の時でしたので、多くの方が写真を撮り、春の風景を楽しんでおられました。花粉のシーズンもひととおり落ち着いたようですから、気候の良いこの時期に、ぜひ外に出かけてみることをおすすめします。

さて、皆さまのおかげで、神門通りの工事でも無事第2期をむかえることができました。工事のスタートにともない、ご好評いただいていたかわら版も「新かわら版」となって、本号よりスタートします。神門通りに関する情報を始め、様々な情報を発信していきたいと思っておりますので楽しみに！

また、都市整備課のメンバーも、第1期工事の時からがらりと入れ替わりました。最後になりましたが、この場にてごあいさつさせていただきます。これからもよろしくお願いいたします。



島根県出雲県土整備事務所 都市整備課 〒693-8511 島根県出雲市大津町1139 TEL:0853-30-5666 FAX:0853-30-5675

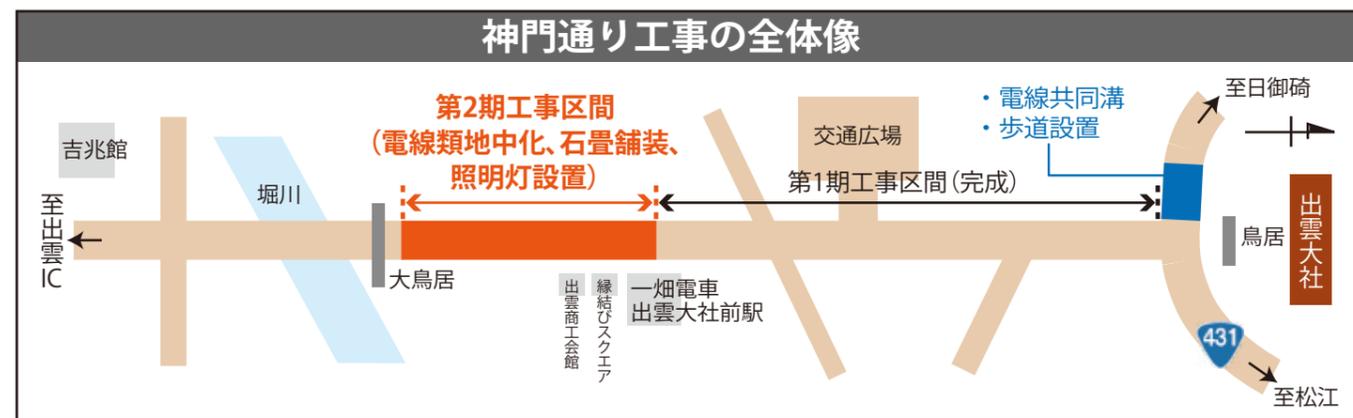
新 神門通りの工事 かわら版 1号

平成26年4月20日

神門通り第2期工事がはじまりました

みなさん、ご無沙汰しています。神門通り第1期工事の完了と同時に一旦中断していた「神門通りの工事かわら版」ですが、第2期工事の着工に合わせて装いも新たに本号から「新かわら版」として再開することになりました。現場とみなさんを繋ぐ架け橋として、工事のスケジュールや内容、関連情報などを掲載していきたいと思っておりますので愛読ください。

さて、いよいよ4月より神門通り第2期工事（電鉄出雲大社前駅～大鳥居間の約180m）が始まり、現在電線類の地中化工事を行っています。原則平日昼間の施工を予定しておりますが、日によってやむを得ず夜間工事が発生する場合がございます。なお、休日をはじめ、ゴールデンウィークや大祭礼期間中は休工いたしますのでご安心ください。



平成26年度											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	《R431・勢溜付近》 電線共同溝、歩道設置										
	《神門通り2期工事》 電線共同溝										
					電線工事:各戸引込み						
										石畳舗装、照明灯設置	

電線共同溝設置工事の様子



神門通り成果報告ワークショップを開催

平成 26 年 3 月 12 日(水)、神門通り成果報告ワークショップを開催し、総勢 83 名の方にご参加いただきました。

平成 22 年よりまち歩きを行うワークショップを始めてから、平成 25 年 3 月には勢溜～一畑電車出雲大社前駅までの 330m 区間が完成した神門通り。今回のワークショップではその整備効果やこれまでの取り組みの足跡についてご報告し、成果と今後の課題について会場の皆さんで意見交換を行いました。

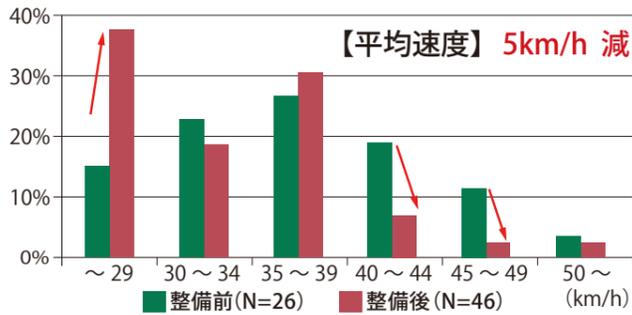


出雲県土整備事務所都市整備課

整備効果

自動車走行速度の低下

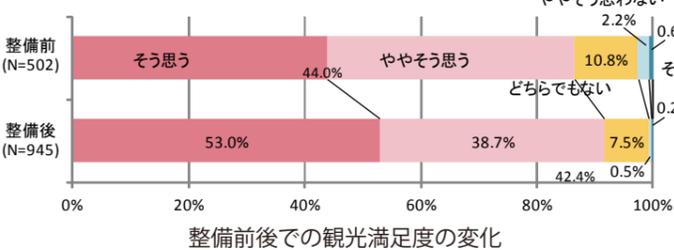
歩車共存道路としての整備により、自動車の走行速度が低下しました。



観光行動・観光満足度の変化

神門通りを中心にまち歩きを行う観光客が増加したことにより、観光客の滞在時間や消費金額が増加するとともに、観光満足度も向上しています。

Q: 今回の出雲大社地区観光全般は楽しかった



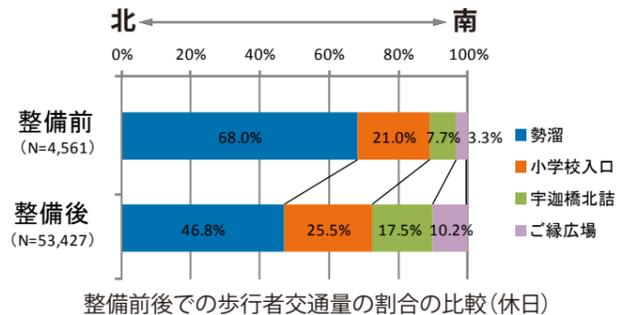
《調査の概要》○整備前 調査日：平成23年5月4日（水）／回収票：539 ○整備後 調査日：平成25年10月20日（日）／回収票：979

歩行者交通量の増加

神門通りの歩行者交通量は、整備前と比較して大幅に増加しました。また、南側を歩く人の割合も高くなっています。

整備前後の歩行者交通量の比較(休日)

【休日】	整備前 (H21.11.8(日))	整備後 (H25.10.20(日))	倍率
勢溜	3,103	25,020	8.1
小学校入口	956	13,629	14.3
宇迦橋北詰	350	9,344	26.7
ご縁広場	152	5,434	35.8
合計	4,561	53,427	11.7



整備前後での滞在時間・消費金額度の変化

	整備前	整備後	変化
滞在時間	2時間8分	2時間19分	平均11分増!
消費金額	2,784 円	3,356 円	平均572円増!

成果報告ワークショップで寄せられた意見

成果

にぎわい実感

- ・にぎわいが出てよくなった。
- ・全体に活気があって良い。
- ・神門通りがにぎわい住民として誇りに思う。
- ・街並がとても美しくなった。
- ・石畳みの風情が良い。
- ・神門通りは魅力があることが実感できる。
- ・平日に通行（車で）した際に神門通りのにぎわいが目で感じられるようになった。

満喫

- ・神門通りを歩けば、大社、出雲地方の魅力が凝縮されていて短時間で出雲を満喫できる。
- ・PR 館に色々助けられた。ナビゲーターさんありがとう。
- ・おもしろい店が増えた。

歩きやすい道

- ・観光客が並木道の内側を歩くようになって車から見やすく、安全性が増した。
- ・歩行空間が広がり、歩きやすくなった。しかし、車での走行が難しくなったとの印象は小さい。
- ・歩道幅を拡げ結果として車道幅が狭くなったことで、車と人間がより良く共存できよかった。
- ・3人歩きが増えて地元の満足度が上がった。
- ・夜道が明るくなった。
- ・以前に比べて歩きやすくなった。
- ・観光するにはとても歩きやすい通りになっていると思う。

工夫・取組み

- ・WEB、クーポン効果、有名人のブログにも「出雲大社」の記載⇒集客大。
- ・神門通りのにぎわいの為の様々な取り組みに感心させられた。
- ・ハート型の乗車券は女性は喜び!

喜び・楽しみ

- ・地方民でも気軽に行って楽しめる。
- ・お客様がとても喜んでおられる。
- ・歩道幅を拡げ結果として車道幅が狭くなったことで、車と人間がより良く共存できよかった。



歩きやすくなった神門通り

今後の課題

車の環境

- ・「道は行政・使い方はコミュニティ」とこれまでのワークショップであったのに、路上駐車があるのが残念。
- ・神門通り中ほどの信号をなんとかしてほしい。車も人も信号無視が多い。
- ・渋滞対策として、シャトルバスは効果的か。
- ・自転車走行が大変。
- ・特に歩行者がいないときは、車が早くて危ない。30km 制限のところを 50km で走っている事自体だめな気がする。
- ・車のない神門通り（期間限定）。
- ・車道を狭くした後の車の運転者の意見はないか？

景観

- ・のほりも含めて、景観を考えた方が良い。
- ・景観。地域全体への着工はどうするのか？

暑さ

- ・石畳が夏、暑いと思うので打ち水をした方が良い。
- ・暑い時の日陰が少ない。
- ・夏期通行時（歩行）の暑さ対策が必要。



路上駐車状況

排水

- ・店舗前の排水について排水溝が小さく狭く、水が溢れる。泥が詰まって掃除ができない。

整備

- ・宇加橋の改修工事をお願いしたい。（美しい大鳥居にふさわしい橋を）

公共交通

- ・正月対策。一畑電鉄の便を増やす。
- ・お客様の電車、バスの本数が少なく大変そう。

駐車場の案内

- ・渋滞時の案内が不足している。
- ・駐車場の位置が分かる為の標示板は十分なのか。
- ・駐車場の満空情報が表示される電光標示板などあればよい。

休憩場所

- ・中学校で行ったアンケートも「休憩場所不足」が多かった。

店

- ・閉店時間が早い。
- ・閉店時間が早く、観光客からクレームがたかさんある。

マナー

- ・観光客の交通マナーが悪くて危ない。
- ・車を危険と感じる人が 0%になるよう、マナー向上の取組みを続けてほしい。

ゴミ箱

- ・自販の空き缶入れにゴミが溢れる。ゴミ箱を設置するか、マナーを呼びかけてほしい。
- ・ゴミ箱が少ない。

接客

- ・外国人観光客の接客がむずかしい。
- ・接客の研修は必要。
- ・よく聞かれるため、大社さんについてのウンチクを考えて欲しい。

イベント

- ・催し会場をつくり、太鼓や神楽などを見られるようにした方がよい。

継続

- ・いつまで続くか？長い目で見た時の問題があるのでは？
- ・平成 28 年まで続く遷宮事業をどうアピールしていくか。

景観対策

出雲市まちづくり推進課大社門前町整備室

街なみ整備助成補助金

- ・対象範囲：神門通り沿線
- ・区域面積：5.4ha
- ・同意者：90 名（110 名中の約 82%）
- ・補助率 2/3、限度額 200 万円

実施状況

- ・H23 年度：3 件
- ・H24 年度：6 件
- ・H25 年度：6 件



これまで基準のなかった、自家用の野立広告物や案内用広告物、その他の広告物についても、基準を設けることが決まりました。（平成26年2月17日神門通り地区まちづくり協定運営委員会にて決定）

観光事業

出雲市観光交流推進課

神門通り観光案内所来館者数

- ・H23 年：12,400 人
- ・H24 年：15,871 人
- ・H25 年：120,554 人

※平成 24 年 9 月までは一畑電車出雲大社前駅内



まち歩きキャンペーンの実施



←遷宮奉祝事業（風土記追体験事業「巨木の里曳き」）

観光案内サインの整備→



その他に
定時観光ガイド、
花プランターの設置、
渋滞などを実施